広島県が計50者・82人表彰

特別表彰は大新土木ら5者と田村大三氏

広島県は、平成30年度優良建設業者、優良建設コンサルタント及び優秀技術者を発表した。29年度に引渡しを受けた建設工事を対象に優良建設業者45者、優秀技術者67人を選定、このうち山陽工業、格正建設、大新土木、山陽建設、シンクコンストラクションの5者、田村大三氏（格正建設）が特別表彰に選ばれた。測量・建設コンサルタント等業務は優良建設コンサルタント5者、優秀技術者15人を選定した。表彰状授与式は7月2日（正午から優良建設業者及び優秀技術者、午後2時15分から特別表彰、午後3時半から優良建設コンサルタント及び優秀技術者）に県庁北館第1会議室で行う。

県は29年度表彰制度から候補者の自薦による申請方式を導入、優良工事の選考基準等は主たる営業所を県内に有し、前年度に引渡した最終契約額1000万円以上の工事で業種別に定める基準点（84点～86点）以上の成績評定点、元請負人として2件以上の施工実績を有し、成績評定点の平均点75点以上で、65点未満がないなど。優良建設コンサルタントは登記簿上の本店を県内に有し、前年度に引渡した最終契約額500万円以上の業務で85点以上の成績評定点、県と契約を締結した2件以上の受注実績を有し、成績評定点の平均点75点以上、65点未満がないなど。それぞれ4年連続は特別表彰の対象とする。

表彰者のインセンティブは優良建設業者が総合評価項目の「企業の施工能力」を1点加点、特別表彰はさらに1点加点、優秀技術者は「配置予定技術者の能力」を1点加点、優良建設コンサルタントは「企業の能力」を1点加点、特別表彰はさらに1点加点するなど。

表彰者は次の通り（▼は特別表彰、敬称略）。

＝優良建設業者・優秀技術者＝

▽増岡組・横山敦司（とび・土工A）、中森貴弘（土木A）

▽広電建設・小山真一（建築A）

▽砂原組・西川智之（土木A）

▼山陽工業・梅田英司（土木A）

▽伏光組・石井隆（土木A）、吉本太樹（建築B）

▼格正建設・倉岡健（土木A）、長田恒太郎（土木A）、▼田村大三（土木A）、東直大（土木A）

▽栗本・中野圭（土木A）

▽広建産業・山田昌道（法面処理A）

▽河井建設工業・谷岡武（舗装A）

▽鴻治組・田中喜代人（土木A）、榎英司（土木A）、井上誠二（土木A）

▽ヒノデ開発・菅浦貴（法面処理A）

▼大新土木・田中剛史（土木A）、馬場義文（土木A）、山本貴志（土木A）

▽新光建設・小原康裕（土木B）

▽田代土木建設・河内清秀（土木B）

▽荒岡建設・高橋正信（土木B）

▽大貴建設・岩部裕（土木A）、岩本将美（土木A）

▽中鋼産業・青木淳一（法面処理A）

▽福美建設・尾原圭太（法面処理A）、川端義則（法面処理A）

▽大新電工・小山宣幸（電気A）

▽高宮建設・高宮一志（土木C）

▽繁光組・飛彈和洋（土木B）

▽山陽建設・手嶋均（土木A）、安保昭宏（土木A）

▽金光組・豊田健也（土木B）

▽沼田建設・仲岡英樹（土木B）、鉄本亮（土木B、舗装B）

▽加納屋建設・村上貴映（とび・土工A）

▽田中組・細谷明弘（土木A）

▽エイワックス・下田勲（法面処理A）

▽占部建設工業・白石貴輝（土木A）

▽アマノ企業・河本光史（法面処理A）、寺島健二（法面処理A）、三阪哲治（法面処理A）、三阪哲治（法面処理A）、本村和也（法面処理A）、中野瑛堂（法面処理A）

▽三島産業・西中健志（土木A）

▽武田組・三宅謙二（土木A）

▽加藤組・熊谷福幸（土木A）、中邑裕之（土木A）

▽大津建設・横山倫康（土木B）

▽サンヨー・在安茂人（土木A）

▽ノダ道路・新谷淳（土木A）

▽大歳組・鈩谷光男（土木A）、奥永純也（土木A）、松田和位（舗装A）

▽三洋技建・川下聖之（土木A）

▽中国ニチレキ工事・寺坂裕人（舗装A）

▼シンクコンストラクション・村上和弘（土木A）、正路茂生（▼舗装A）

▽国土技建・小村宏樹（法面処理A）、西本栄二（土木B）

▽熊高組・常廣誠（土木A）

▽高田舗道・山田善成（舗装B）

▽三興建設・永崎斉昭（土木A）

▽横山建設・伊藤貴志子（土木B）

▽千代田工務店・山本秀樹（土木B）

＝優良建設コンサルタント・優秀技術者＝

▽荒谷建設コンサルタント・山田透（地質A）、国広尚嗣（土木コンA）、加納匠（土木コンA）、河野秀生（土木コンA）、宮本博高（土木コンA）、丸本章弘（土木コンA）、木本竜也（測量A）、片山英樹（測量A）

▽中電技術コンサルタント・楠窪剛（土木コンA）、定成司（土木コンA）、天野卓三（土木コンA）

▽ヒロコン・中田武（土木コンA）

▽ケイ・エム調査設計・田中治幸（測量A）

▽明伸建設コンサルタント・兒島淳一郎（土木コンA）、森木哲也（土木コンA）

中国整備局

64団体・2人に感謝状贈呈

25日に災害対策関係功労表彰

中国地方整備局は、『災害対策関係功労者表彰』として災害応急対策や防災活動に対する協力または支援等で、特に顕著な功績があった64団体・2個人に感謝状を贈呈する。贈呈式は今月25日午後2時から広島市中区の広島合同庁舎4号館で開かれる。

今回の表彰は、昨年12月の「尾道松江線吉舎IC法面変状」、今年1月から2月の「低温・雪害」、今年3月の「国道2号法面崩落」（岩国市守内地区）を対象としている。

表彰団体・個人は次の通り。

【尾道松江線吉舎IC法面変状】エイト日本技術開発広島支店、加藤組、中電技術コンサルタント

【低温・雪害】赤松産業、浅田建設、井木組、石倉建設、一高土木、井中組、今井産業、イワタ建設、打吹建設、馬野建設、雲南建設、オグラ建設、加藤組、カナツ技建工業、

「本川町プロジェクト」を計画

光出新　10月着工向け準備

石油販売業のほか電力事業、不動産事業なども手掛ける新出光（福岡市博多区上呉服町1－10、出光泰典代表）は、広島市中区本川町に「（仮称）本川町プロジェクト新築工事」として賃貸マンションの建設を計画しており、MHIプラントエンジニアリング&コンストラクションの設計・施工で10月初旬の着工に向けて準備している。

建設場所は、中区本川町1－2－13他（敷地面積568・72㎡）の同社系列ガソリンスタンド跡。広島電鉄や路線バス等が走る相生通り沿いの角地で、原爆ドームや市中心部からも徒歩圏内の立地となっている。

建物はRC造15階建延べ3544・63㎡（棟数3棟、建築面積376・17㎡）としており、高さは44・43m。ワンルーム形式44戸、その他の形式34戸で78戸の確保を見込む。

今後、現地に残っているガソリンスタンドの建屋や地下施設等を撤去したのち、建設工事に着手するとみられ、工事完了は平成32年2月末ごろを予定している。

建設予定地

中建日報

発行所
中建日報社
広島市中区十日市町2丁目1番8号
〒730-0805 TEL (082) 297-7111(代)
FAX (082) 297-7112
http://chuken-news.com/
E-mail:info@chuken-news.com
購読料1ヶ月 8,950円

© 中建日報社 2018

株式会社タガワ
TAGAWA
本社 広島市安佐南区八木5-10-17
http;www.tagawajapan.co.jp/